

—集計結果— 心のバリアフリーに関するパネルアンケート・クイズ

Q1 “心のバリアフリー”という言葉について【アンケート】 計145人

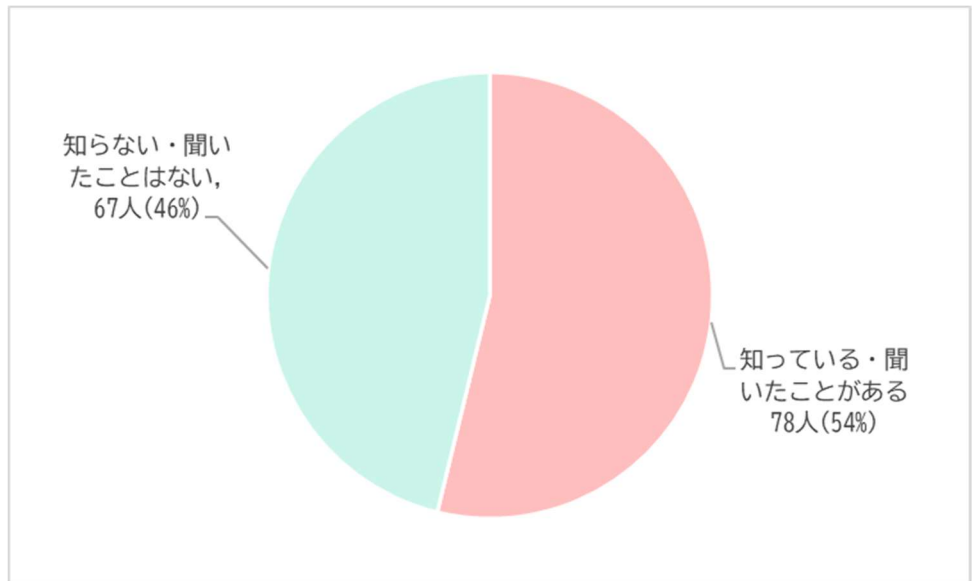
Q1 “心のバリアフリー”という言葉を…

知っている 聞いたことがある	知らない 聞いたことはない

▼

【説明】心のバリアフリー

すべての人が、障がいの有無にかかわらず、
お互いの理解を深めるために
コミュニケーションをとりあうこと。

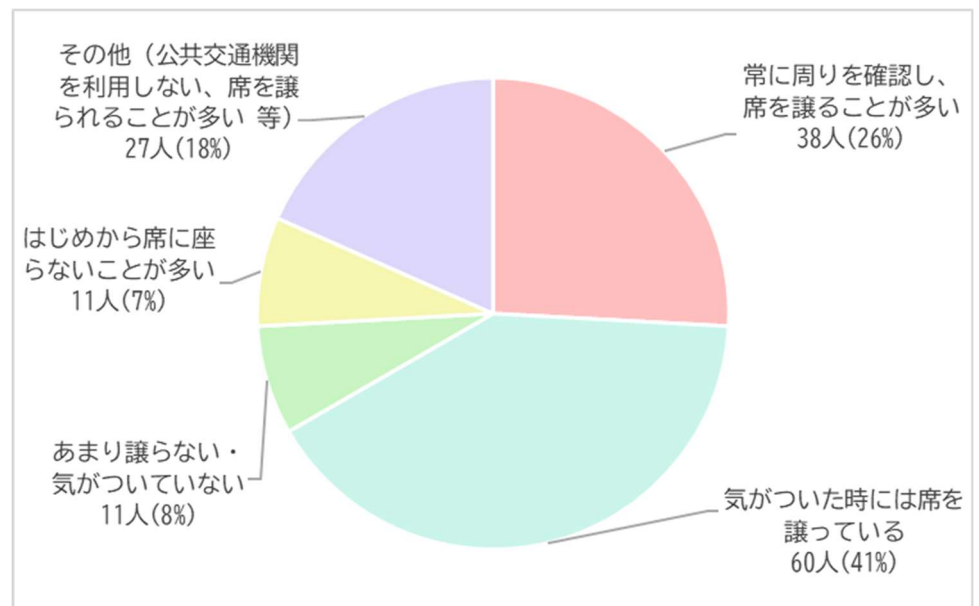


「心のバリアフリー」という言葉の認知度を調査するための設問。
半数以上の人々が心のバリアフリーという言葉自体を知っていたが、
4割の人は耳にした機会がなかった。

Q2 公共交通機関利用時の普段の対応について【アンケート】 計147人

**Q2 公共交通機関（電車・バス）での
普段のあなたの対応は…**

常に周りを確認し、 席を譲ることが多い	気がついた時には 席を譲っている
あまり譲らない または気がついていない	はじめから席に 座らないことが多い
その他（公共交通機関を利用しない、席を譲られることが多い等）	



普段の行動からバリアフリー意識を調査するための設問。
6割以上の人々が自主的に席を譲っており、思いやり意識を持っていることがわかった。

Q3 ヘルプマークについて【アンケート】 計143人

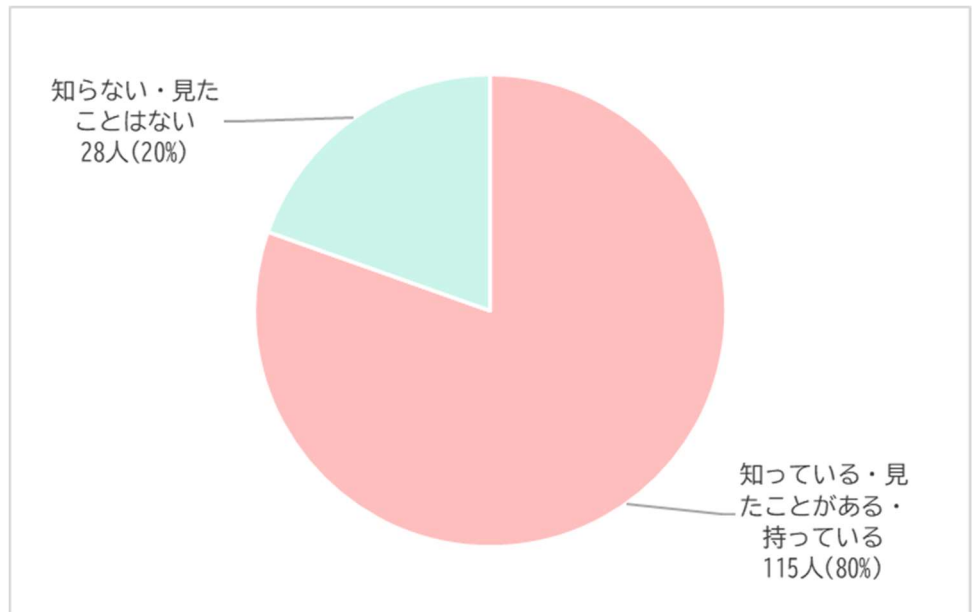
Q3 “  ” このマークを…

知っている 見たことがある 持っている	知らない 見たことはない

▼

【説明】 ヘルプマーク

 外見からはわからなくても
配慮が必要であることを周囲に知らせ
援助を受けやすくするマーク。



ヘルプマークの認知度を測るための設問。

全体の8割の人が、見たことがある・知っていると回答していた。

また、中には当日実際に身につけている来場者も散見された。

Q4 車椅子マークについて【クイズ】 計149人

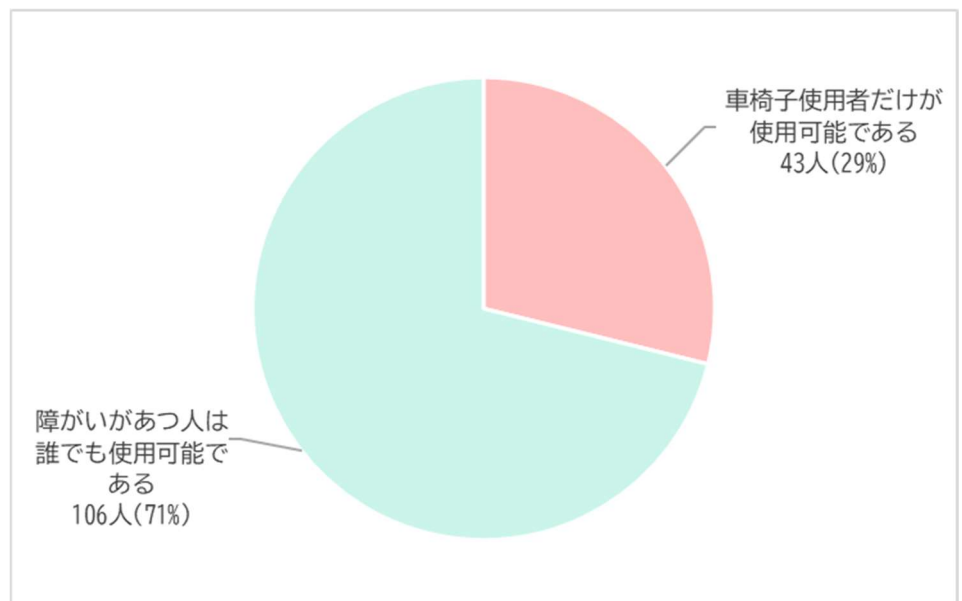
Q4 “  ” がある
駐車スペースは…

車椅子使用者だけが 使用可能である	障がいがある人は 誰でも使用可能である

▼

【説明】 障害者のための国際シンボルマーク

 車椅子を使用していなくても
障がいのあるすべての人が利用できる
ことを表す世界共有のマーク。



バリアフリーに関するマークの理解度を測るための設問。

全体の7割の人が正解していた。

車椅子使用車のみならず、妊産婦や障がいのある方は誰でも利用可能なスペースであることを周知するよい機会となった。

Q5 四つ葉マークについて【クイズ】 計144人

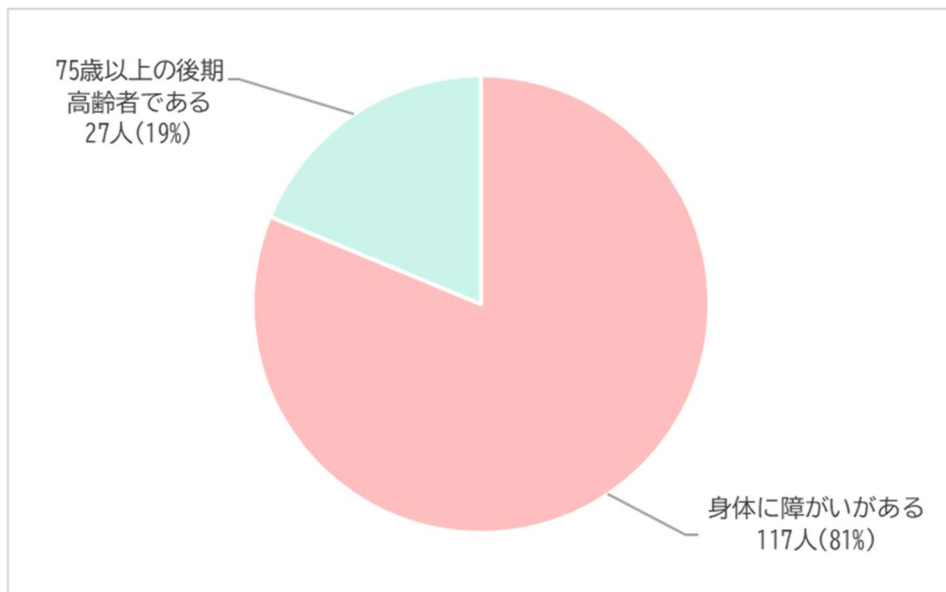
Q5 “” の運転者車両標識が示す意味は…

身体に障がいがある	75歳以上の後期高齢者である
	

▼

【説明】 身体障害者標識

 身体に障がいがあることを理由とし、免許に条件が付けられている車に表示するマーク。（努力義務）



バリアフリーに関するマークの理解度を測るための設問。
こちらは全体の8割の人が正解していた。
普段車を利用する際によく見られるマークのため、Q4とあわせて理解を深められたように思う。